

令和2年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 62

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input checked="" type="checkbox"/> 投資 <input type="checkbox"/> 臨時 <input type="checkbox"/> 経常	
事務事業名称	青少年育成センター等整備事業	担当部署	教育委員会 生涯学習課
総合計画上の位置付け	学び-教育環境を整える-若い力を健全に育成する-青少年健全育成の推進		
対象	施設利用者		
手段(方法)	施設の改修等整備を行う。改修工事については都市計画課に移管		
手法(該当番号を記入)	3 <input type="checkbox"/> 1 直営 <input type="checkbox"/> 2 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託 <input type="checkbox"/> 4 補助金 <input type="checkbox"/> 5 負担金		
意図(ねらい)	館内に使用されている高濃度PCB含有蛍光灯安定器をすべて取り外して照明器具を改修し、PCB廃棄物の期限内処理を適正に行うことによって、健全な施設利用環境を整える。		
実施の必要性(該当番号を記入)	2 <input type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業) <input checked="" type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事業) <input type="checkbox"/> 3 法定受託事務		
根拠法令・条例等	ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法		
その他実施の根拠			
始期・終期	1 年度 ~ 2 年度		
到達目標(根拠数式・数値又は文章)	高濃度PCB含有蛍光灯安定器取外し・改修照明器具台数 226台、高濃度PCB廃棄物処理総重量 390.47kg		
単年度目標(達成状況)	30年度実績		達成状況 %
	元年度実績	高濃度PCB含有蛍光灯安定器取外し・改修照明器具台数 226台	達成状況 100 %
	2年度計画	高濃度PCB廃棄物処理総重量 390.47kg	達成状況 - %
	2年度実績	高濃度PCB廃棄物処理総重量 390.47kg	達成状況 100 %
	3年度計画		達成状況 - %

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	30年度実績	元年度実績	2年度計画	2年度実績	3年度計画
照明器具改修(台数)	226		226			
PCB廃棄物処理(重量kg)	390.47			390.47	390.47	
直接事業費	単位:円	30年度決算	元年度決算	2年度予算	2年度決算	3年度予算
青少年育成センター等整備事業			4,406,400	11,200,000	10,965,590	
財源内訳	国県支出金					
	地方債		3,900,000	10,000,000	9,800,000	
	その他					
	一般財源		506,400	1,200,000	1,165,590	
直接事業費総額		0	4,406,400	11,200,000	10,965,590	0
人件費:人日数	一般職員:人日数		12	12	12	
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数					
人件費総額		0	228,000	224,400	224,400	0
総事業費計		0	4,634,400	11,424,400	11,189,990	0
主な増減理由	元年度決算と2年度決算の比較	PCB廃棄物の処分費が高額なため				
	2年度予算と3年度予算の比較					

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)	
事務事業遂行上の課題	老朽化した建物にもかかわらず利用頻度が高く、必要な箇所の改修等を行い、施設の有効利用と利便性の向上を図りたい
市民のニーズ・満足度	安全安心な環境での施設利用
連携事業	
関連事業	
対象の妥当性	下の該当番号を記入 1 理由等所見欄 <input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
	下の該当番号を記入 1 理由等所見欄 <input checked="" type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒⇒ 下の該当番号を記入 <input type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 1 理由等所見欄 <input checked="" type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考へうる事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある
	下の該当番号を記入 ※複数可 2 理由等所見欄 <input type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input checked="" type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 1 理由等所見欄 <input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
	目標達成度 100 % 理由等所見欄 上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 2 <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	高濃度PCB廃棄物の処理を期限内に適正に行うことができた
次年度予算への見直し方針	耐震化を含めた施設の長寿命化を図るための計画・方策の検討を行う
関連部課等との協議状況	
関連部課	
今後の方向性	右の該当を選択 2継続(現状維持) ▼ 施設の長寿命化を図るため、適宜適切な改修等を行いながら、安全安心な施設環境の整備に努める
5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)	
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 2 <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	右の該当を選択 2継続(現状維持) ▼ 3年度の取り組み方針 施設長寿命化の計画・方策を検討する 4年度以降の展開方針 安全安心な施設環境の整備に継続して取り組む
部長の確認所見	利用状況に応じた適切な施設維持・管理の実施が必要

令和2年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 78

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input checked="" type="checkbox"/> 投資 <input type="checkbox"/> 臨時 <input type="checkbox"/> 経常				
事務事業名称	民俗資料館整備事業		担当部署	教育委員会 生涯学習課		
総合計画上の位置付け	学び-個性ある地域文化を創造する-文化芸術活動を推進する-文化施設の充実					▼
対象	民俗資料館利用者					
手段(方法)	快適な展示閲覧環境を維持するため、必要に応じた施設整備を計画的に行う。					
手法(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 3 全部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助金	<input type="checkbox"/> 5 負担金
意図(ねらい)	快適な展示閲覧環境の提供					
実施の必要性(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業)	<input type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事業)	<input type="checkbox"/> 3 法定受託事務		
根拠法令・条例等						
その他実施の根拠						
始期・終期	57	年度	~	年度		
到達目標(根拠数式・数値又は文章)						
単年度目標(達成状況)	30年度実績	展示室LED照明切替、非常口誘導灯交換			達成状況	100 %
	元年度実績	トイレ改修			達成状況	100 %
	2年度計画	展示ケースLED化、案内看板修理			達成状況	- %
	2年度実績	展示ケースLED化、案内看板修理			達成状況	100 %
	3年度計画	緊急修繕			達成状況	- %

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	30年度実績	元年度実績	2年度計画	2年度実績	3年度計画
展示室LED照明切替		1				
非常口誘導灯交換		1				
トイレ改修			1			
展示ケースLED化、案内看板修理				1	1	
緊急修繕						1
直接事業費 単位:円		30年度決算	元年度決算	2年度予算	2年度決算	3年度予算
修繕料		1,695,560	189,216	600,000	199,650	300,000
財源内訳						
国県支出金						
地方債						
その他						
一般財源		1,695,560	189,216	600,000	199,650	300,000
直接事業費 総額		1,695,560	189,216	600,000	199,650	300,000
人件費:人日数						
一般職員:人日数		6	6	6	6	6
技能職員:人日数						
臨時職員:人日数						
人件費 総額		114,000	114,000	112,200	112,200	112,200
総事業費 計		1,809,560	303,216	712,200	311,850	412,200
主な増減理由		元年度決算と2年度決算の比較 整備内容が異なるため				
		2年度予算と3年度予算の比較 整備内容が異なるため				

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)	
事務事業遂行上の課題	建物自体が県の文化財であり、修復に関しては県との協議が必要となる場合がある。
市民のニーズ・満足度	建物を計画的に修繕することで来館者の快適な利用を図ることができるためニーズは高い。
連携事業	
関連事業	
対象の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
手段の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考へうる事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input checked="" type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
執行体制の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
有効性	目標達成度 <input type="text" value="100"/> % 理由等所見欄
	上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	施設が老朽化しているため、優先順位を決めて計画的に施設整備を行う必要がある。
次年度予算への見直し方針	優先順位をつけて計画的な整備を行う。
関連部課等との協議状況	
関連部課	
今後の方向性	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
	安全性に配慮しながら優先順位を決めて整備を行う。
5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)	
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
今後の方向性	3年度の取り組み方針 優先順位を決めて整備を行う。
	4年度以降の展開方針 施設全体の整備計画について、優先順位を決め、計画的に整備を行う。
部長の確認所見	優先順位に基づき計画的に整備を図る。

令和2年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 79

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input checked="" type="checkbox"/> 投資 <input type="checkbox"/> 臨時 <input type="checkbox"/> 経常				
事務事業名称	歴史博物館整備事業	担当部署	教育委員会 生涯学習課			
総合計画上の位置付け	学び-個性ある地域文化を創造する-文化芸術活動を推進する-文化施設の充実					▼
対象	歴史博物館利用者					
手段(方法)	老朽化等による損耗箇所の修繕整備を行い、快適な展示閲覧環境を維持するため、計画的な施設整備を行う。					
手法(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 3 全部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助金	<input type="checkbox"/> 5 負担金
意図(ねらい)	来館者に快適な施設を整備し、市の文化拠点として利用促進を図る。					
実施の必要性(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業)	<input type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事业)	<input type="checkbox"/> 3 法定受託事務		
根拠法令・条例等						
その他実施の根拠						
始期・終期	H1	年度	~	年度		
到達目標(根拠数式・数値又は文章)						
単年度目標(達成状況)	30年度実績	義士シアター映像制作・非常口誘導灯改修			達成状況	100 %
	元年度実績	義士シアター改修・電話設備改修			達成状況	100 %
	2年度計画	展示ケースLED化、ハンズオン展示塩俵製作			達成状況	- %
	2年度実績	展示ケースLED化、ハンズオン展示塩俵製作			達成状況	100 %
	3年度計画	緊急修繕			達成状況	- %

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	30年度実績	元年度実績	2年度計画	2年度実績	3年度計画
義士シアター映像制作		1				
非常口誘導灯改修		1				
義士シアター・電話設備改修			1			
展示ケースLED化				1	1	
ハンズオン展示塩俵製作				1	1	
緊急修繕						1
直接事業費	単位:円	30年度決算	元年度決算	2年度予算	2年度決算	3年度予算
修繕料		530,280	530,280	1,100,000	594,000	300,000
工事請負費						
委託料		7,992,000				
通信運搬費			3,456,000			
備品購入費			3,942,000	1,000,000	990,000	
財源内訳	国県支出金	3,996,000	1,400,000	500,000	495,000	
	地方債					
	その他					
	一般財源	4,526,280	2,887,600	1,600,000	1,089,000	300,000
直接事業費総額		8,522,280	4,287,600	2,100,000	1,584,000	300,000
人件費:人日数	一般職員:人日数	6	6	6	6	6
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数					
人件費総額		114,000	114,000	112,200	112,200	112,200
総事業費計		8,636,280	4,401,600	2,212,200	1,696,200	412,200
主な増減理由	元年度決算と2年度決算の比較	整備内容が異なるため				
	2年度予算と3年度予算の比較	整備内容が異なるため				

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)	
事務事業遂行上の課題	経年による損耗等が多く発生しているため、計画的に補修を検討していく必要がある。
市民のニーズ・満足度	来館者の快適な利用のためにも計画的な整備が必要である。
連携事業	
関連事業	
対象の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
手段の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考へうる事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text"/> <input type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input checked="" type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
執行体制の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
有効性	目標達成度 <input type="text" value="100"/> % 理由等所見欄
	上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	経年劣化しているため、優先順位を決めて計画的に施設整備を行う必要がある。
次年度予算への見直し方針	優先順位をつけて計画的な整備を行う。
関連部課等との協議状況	
関連部課	
今後の方向性	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
	優先順位を決め年次的・計画的な施設整備を図る。
5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)	
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
今後の方向性	3年度の取り組み方針 緊急的に施設の修繕を要する場合に修繕を行う。
	4年度以降の展開方針 計画的に優先順位を決め、整備を行う。
部長の確認所見	優先順位に基づき、計画的に整備を図る。

令和2年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input checked="" type="checkbox"/> 投資 <input type="checkbox"/> 臨時 <input type="checkbox"/> 経常				
事務事業名称	海洋科学館整備事業		担当部署	教育委員会 生涯学習課		
総合計画上の位置付け	学び-個性ある地域文化を創造する-文化芸術活動を推進する-文化施設の充実					▼
対象	海洋科学館利用者					
手段(方法)	快適な展示閲覧環境を維持するため、計画的に老朽化した施設の整備を行う。					
手法(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 3 全部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助金	<input type="checkbox"/> 5 負担金
意図(ねらい)	来館者に快適な施設を整備し、市の自然科学学習拠点として使用促進を図る。					
実施の必要性(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業)	<input type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事業)	<input type="checkbox"/> 3 法定受託事務		
根拠法令・条例等						
その他実施の根拠						
始期・終期	S62	年度	～	年度		
到達目標(根拠数式・数値又は文章)						
単年度目標(達成状況)	30年度実績	水槽改修、階段手摺設置、にがりタンク設置、トイレ改修外			達成状況	100 %
	元年度実績	塩のギャラリー改修			達成状況	100 %
	2年度計画	空調改修工事、塩の国体験棟空調増設			達成状況	- %
	2年度実績	空調改修工事、塩の国体験棟空調増設			達成状況	100 %
	3年度計画	消防設備設備不良箇所修繕			達成状況	- %

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	30年度実績	元年度実績	2年度計画	2年度実績	3年度計画
水槽改修工事外		1				
塩のギャラリー改修外			1			
空調改修工事				1	1	
塩の国体験棟空調増設				1	1	
消防設備不良箇所修繕						1
緊急修繕						1
直接事業費	単位:円	30年度決算	元年度決算	2年度予算	2年度決算	3年度予算
修繕料		1,145,212		380,000		500,000
工事請負費		17,344,800	15,950,000	14,000,000	13,997,500	
備品購入費				420,000	316,800	
財源内訳	国県支出金	702,500				
	地方債				10,400,000	
	その他	1,554,512				
	一般財源	16,233,000	15,950,000	15,800,000	3,914,300	500,000
直接事業費総額		18,490,012	15,950,000	15,800,000	14,314,300	500,000
人件費:人日数	一般職員:人日数	6	6	6	6	6
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数					
人件費総額		114,000	114,000	112,200	112,200	112,200
総事業費計		18,604,012	16,064,000	15,912,200	14,426,500	612,200
主な増減理由	元年度決算と2年度決算の比較	整備内容が異なるため				
	2年度予算と3年度予算の比較	整備内容が異なるため				

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)	
事務事業遂行上の課題	開館30年以上が経過し、経年劣化が多く発生しており、計画的に整備していく必要がある。
市民のニーズ・満足度	来館者の快適な利用のためにも計画的な整備が必要である。
連携事業	
関連事業	
対象の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
手段の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考へうる事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text"/> <input type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
執行体制の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="2"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
有効性	目標達成度 <input type="text" value="100"/> % 理由等所見欄
	上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	開館後30年以上経過し経年劣化しているため計画的に整備していく必要がある。
次年度予算への見直し方針	優先順位を決め年次的・計画的な施設整備を図る。
関連部課等との協議状況	
関連部課	
今後の方向性	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
	展示品をリニューアルし、快適な展示に努める。
5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)	
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
今後の方向性	3年度の取り組み方針 経年劣化に伴う施設整備を行う。
	4年度以降の展開方針 計画的に優先順位を決め、整備を行う。
部長の確認所見	優先順位に基づき、計画的に整備を図る。

令和2年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 81

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input checked="" type="checkbox"/> 投資 <input type="checkbox"/> 臨時 <input type="checkbox"/> 経常				
事務事業名称	文化会館整備事業	担当部署	教育委員会 生涯学習課			
総合計画上の位置付け	学び-個性ある地域文化を創造する-文化芸術活動を推進する-文化施設の充実					▼
対象	文化会館利用者					
手段(方法)	施設の老朽化等に対応した修繕を行い、快適な利用環境を維持するため、計画的に施設整備を行う。					
手法(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 3 全部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助金	<input type="checkbox"/> 5 負担金
意図(ねらい)	来館者に快適な施設を整備し、市の文化拠点として利用促進を図る。					
実施の必要性(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業)	<input type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事業)	<input type="checkbox"/> 3 法定受託事務		
根拠法令・条例等						
その他実施の根拠						
始期・終期	H4	年度	～	年度		
到達目標(根拠数式・数値又は文章)						
単年度目標(達成状況)	30年度実績	舞台ワイヤー等改修外			達成状況	100 %
	元年度実績	舞台機構改修外			達成状況	100 %
	2年度計画	屋上防水改修工事外			達成状況	- %
	2年度実績	屋上防水改修工事外			達成状況	100 %
	3年度計画	空調機整備外			達成状況	- %

2 事務事業の実施状況 (DO)		目標値(年度)	30年度実績	元年度実績	2年度計画	2年度実績	3年度計画
細事業又は実施内容							
舞台ワイヤー等改修外			1				
舞台機構改修外				1			
屋上防水改修工事外					1	1	
空調機整備外							1
個別施設計画策定							1
直接事業費	単位:円	30年度決算	元年度決算	2年度予算	2年度決算	3年度予算	
修繕料			49,500	782,000	250,800	1,100,000	
使用料及び賃借料		2,817,504	2,817,504	2,818,000	2,817,504	2,818,000	
工事請負費		23,004,000	65,890,000	51,000,000	46,575,100	75,582,000	
備品購入費		5,562,000	8,748,000				
委託料						4,300,000	
財源内訳	国県支出金						
	地方債	17,200,000	67,500,000	60,000,000	34,900,000	42,300,000	
	その他						
	一般財源		14,183,504	19,900,000	14,743,404	41,500,000	
直接事業費総額		17,200,000	81,683,504	79,900,000	49,643,404	83,800,000	
人件費:人日数	一般職員:人日数	10	10	10	10	10	
	技能職員:人日数						
	臨時職員:人日数						
人件費総額		190,000	190,000	187,000	187,000	187,000	
総事業費計		17,390,000	81,873,504	80,087,000	49,830,404	83,987,000	
主な増減理由	元年度決算と2年度決算の比較	整備内容が異なるため					
	2年度予算と3年度予算の比較	整備内容が異なるため					

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)	
事務事業遂行上の課題	経年による損耗等が多く発生しているため、計画的に補修を検討していく必要がある。
市民のニーズ・満足度	来館者の快適な利用のためにも計画的な整備が必要である。
連携事業	
関連事業	
対象の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
手段の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考へうる事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text"/> <input type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
執行体制の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
有効性	目標達成度 <input type="text" value="100"/> % 理由等所見欄
	上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	経年による損耗等が多く発生しているため、計画的に補修を検討していく必要がある。
次年度予算への見直し方針	優先順位を決め年次的・計画的な施設整備を図る。
関連部課等との協議状況	
関連部課	
今後の方向性	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
	優先順位を決め年次的・計画的な施設整備を図る。
5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)	
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
今後の方向性	3年度の取り組み方針 経年劣化に伴う施設整備を行う。
	4年度以降の展開方針 計画的に優先順位を決め、年次的に整備を行う。
部長の確認所見	優先順位に基づき、計画的に整備を図る。

令和2年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 82

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input checked="" type="checkbox"/> 投資 <input type="checkbox"/> 臨時 <input type="checkbox"/> 経常				
事務事業名称	田淵記念館整備事業		担当部署	教育委員会 生涯学習課		
総合計画上の位置付け	学び-個性ある地域文化を創造する-文化芸術活動を推進する-文化施設の充実					▼
対象	田淵記念館利用者					
手段(方法)	損耗箇所の修繕整備を行い、快適な展示閲覧環境を維持するため、計画的な施設整備を行う。					
手法(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営 <input type="checkbox"/> 2 一部委託 <input type="checkbox"/> 3 全部委託 <input type="checkbox"/> 4 補助金 <input type="checkbox"/> 5 負担金				
意図(ねらい)	来館者に快適な施設を整備し、市の文化拠点として利用促進を図る。					
実施の必要性(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業) <input type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事業) <input type="checkbox"/> 3 法定受託事務				
根拠法令・条例等						
その他実施の根拠						
始期・終期	H9	年度	~	年度		
到達目標(根拠数式・数値又は文章)						
単年度目標(達成状況)	30年度実績	空調設備改修外			達成状況	100 %
	元年度実績	-			達成状況	100 %
	2年度計画	園地遊具解体			達成状況	- %
	2年度実績	園地遊具解体外			達成状況	100 %
	3年度計画	緊急修繕			達成状況	- %

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	30年度実績	元年度実績	2年度計画	2年度実績	3年度計画
空調設備改修外		1				
園地遊具解体外				1	1	
緊急修繕						1
直接事業費	単位:円	30年度決算	元年度決算	2年度予算	2年度決算	3年度予算
消耗品費						245,000
修繕料		1,542,240		768,900	768,900	55,000
工事請負費		648,000				
財源内訳	国県支出金	324,000				
	地方債					
	その他				471,900	
	一般財源	1,866,240		700,000	297,000	300,000
直接事業費総額		2,190,240	0	700,000	768,900	300,000
人件費:人日数	一般職員:人日数	6		6	6	6
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数					
人件費総額		114,000	0	112,200	112,200	112,200
総事業費計		2,304,240	0	812,200	881,100	412,200
主な増減理由	元年度決算と2年度決算の比較	整備内容が異なるため				
	2年度予算と3年度予算の比較	整備内容が異なるため				

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)	
事務事業遂行上の課題	経年による損耗に対し、兵庫県との連携をもとに計画的に補修していく必要がある。
市民のニーズ・満足度	来館者の快適な利用のために必要である。
連携事業	
関連事業	
対象の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
手段の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考へうる事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text"/> <input type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input checked="" type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
執行体制の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
有効性	目標達成度 <input type="text" value="100"/> % 理由等所見欄
	上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	経年による損耗に対し計画的な補修を検討していく。また、整備にあたっては兵庫県との連携も必要となる。
次年度予算への見直し方針	優先順位を決め、年次的・計画的な施設整備を行う。
関連部課等との協議状況	
関連部課	
今後の方向性	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
	優先順位を決め年次的・計画的な施設整備を図る。
5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)	
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
今後の方向性	3年度の取り組み方針 所蔵品の整理を行う。
	4年度以降の展開方針 計画的に優先順位を決め、整備を行う。
部長の確認所見	優先順位に基づき、計画的に整備を図る。

令和2年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 149

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input type="checkbox"/> 投資 <input checked="" type="checkbox"/> 臨時 <input type="checkbox"/> 経常	
事務事業名称	アフタースクール子ども育成事業	担当部署	教育委員会 生涯学習課
総合計画上の位置付け	安心-おもいやりに満ちた福祉社会を築く-子育てしやすい環境をつくる-子育てと仕事の両立の推進 ▼		
対象	放課後家庭に保護者が不在の児童		
手段(方法)	小学校等の空き教室等の施設を利用し、対象児童を放課後から午後6時まで預かる。		
手法(該当番号を記入)	1 <input checked="" type="checkbox"/> 1 直営 <input type="checkbox"/> 2 一部委託 <input type="checkbox"/> 3 全部委託 <input type="checkbox"/> 4 補助金 <input type="checkbox"/> 5 負担金		
意図(ねらい)	共働き世帯への子育て支援策として実施し、児童の健全育成、少子化対策に資する。		
実施の必要性(該当番号を記入)	1 <input checked="" type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業) <input type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事業) <input type="checkbox"/> 3 法定受託事務		
根拠法令・条例等	児童福祉法、赤穂市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例、赤穂市アフタースクール子ども育成事業実施要綱		
その他実施の根拠			
始期・終期	H7 年度 ~ 年度		
到達目標(根拠数式・数値又は文章)			
単年度目標(達成状況)	30年度実績	9校で実施	達成状況 100 %
	元年度実績	9校で実施	達成状況 90 %
	2年度計画	9校で実施	達成状況 - %
	2年度実績	9校で実施	達成状況 100 %
	3年度計画	9校で実施	達成状況 - %

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	30年度実績	元年度実績	2年度計画	2年度実績	3年度計画
開設箇所		8	9	9	9	9
直接事業費	単位:円	30年度決算	元年度決算	2年度予算	2年度決算	3年度予算
事業費		446,610,894	49,399,016	73,959,380	65,507,357	70,300,000
財源内訳	国県支出金	14,211,000	17,630,000	20,736,000	36,672,430	25,708,000
	地方債					
	その他	22,253,500	24,084,500	24,871,000	17,750,000	27,544,000
	一般財源	8,156,394	7,684,516	10,393,000	11,084,927	17,048,000
直接事業費総額		44,620,894	49,399,016	56,000,000	65,507,357	70,300,000
人件費:人日数	一般職員:人日数	80	84	80	80	80
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数					
人件費総額		1,520,000	1,596,000	1,496,000	1,496,000	1,496,000
総事業費計		46,140,894	50,995,016	57,496,000	67,003,357	71,796,000
主な増減理由	元年度決算と2年度決算の比較	会計年度任用職員への切替による人件費の増。感染症対策事業による増。				
	2年度予算と3年度予算の比較	人件費増。				

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)	
事務事業遂行上の課題	利用者数増加への対応、また全小学校区での実施にあたり、開設場所及び放課後児童支援員の確保
市民のニーズ・満足度	子育て支援策として市民のニーズは高く、未実施地区においても設置要望がある。
連携事業	放課後子ども教室
関連事業	
対象の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="3"/> <input type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input checked="" type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
手段の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考へうる事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="3"/> <input type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input checked="" type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
執行体制の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
有効性	目標達成度 <input type="text" value="90"/> % 理由等所見欄
	上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	共働き世帯等、アフタースクールの必要な世帯が増しているが、これに対応した支援員等の対応が必要
次年度予算への見直し方針	利用者増が見込まれるので、これに対応した予算措置が必要
関連部課等との協議状況	
関連部課	
今後の方向性	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
	アフタースクール必要児童の需要増に合わせた施設整備等、支援員等の対応を目指す。
5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)	
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
今後の方向性	3年度の取り組み方針 支援員の補充を図りながら円滑に運営を行う。
	4年度以降の展開方針 業務量の拡大に伴い、効率化についての検討を進める。
部長の確認所見	児童の需要増、業務量の拡大に伴い、効率化について検討する。

令和2年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 275

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input type="checkbox"/> 投資 <input checked="" type="checkbox"/> 臨時 <input type="checkbox"/> 経常	
事務事業名称	子育て学習活動推進事業	担当部署	教育委員会 生涯学習課
総合計画上の位置付け	安心-おもいやりで満ちた福祉社会を築く-子育てしやすい環境をつくる-家庭と地域における子育て支援		
対象	就学前子育て世帯の親子		
手段(方法)	両親教育インストラクターを中心に育児グループの育成・支援や子育てに関する講座を開催するなど、子育て学習活動を行う。		
手法(該当番号を記入)	1 <input checked="" type="checkbox"/> 1 直営 <input type="checkbox"/> 2 一部委託 <input type="checkbox"/> 3 全部委託 <input type="checkbox"/> 4 補助金 <input type="checkbox"/> 5 負担金		
意図(ねらい)	子育て中の親を支援し、自主的・主体的な子どもを育成する。		
実施の必要性(該当番号を記入)	1 <input checked="" type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業) <input type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事業) <input type="checkbox"/> 3 法定受託事務		
根拠法令・条例等	赤穂市子育て学習センター設置及び運営要綱		
その他実施の根拠			
始期・終期	H5 年度 ~ 年度		
到達目標(根拠数式・数値又は文章)	子育てで悩む親の解消・孤独な子育ての解消		
単年度目標(達成状況)	30年度実績	センター講座参加人数 1,721人	達成状況 %
	元年度実績	センター講座参加人数 1,347人	達成状況 %
	2年度計画	センター講座参加人数 1,400人	達成状況 - %
	2年度実績	センター講座参加人数 650人	達成状況 %
	3年度計画	センター講座参加人数 1,400人	達成状況 - %

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	30年度実績	元年度実績	2年度計画	2年度実績	3年度計画
子育てグループ数		17	16	16	11	15
子育てグループ構成人数		604	458	500	261	500
センター講座参加人数		1,721	1,347	1,400	650	1,400
子育てサポート講座参加者		20	24	30	28	30
親子フェスティバル参加者		119	54	70	79	70
直接事業費 単位:円		30年度決算	元年度決算	2年度予算	2年度決算	3年度予算
事業費		2,982,344	2,891,059	3,830,000	3,717,659	3,930,000
財源内訳						
国県支出金		2,236,000	2,063,000	2,456,000	2,792,749	2,546,000
地方債						
その他		152,000	100,000	145,000	34,000	110,000
一般財源		594,344	728,059	1,229,000	890,910	1,274,000
直接事業費 総額		2,982,344	2,891,059	3,830,000	3,717,659	3,930,000
人件費:人日数						
一般職員:人日数		30	30	30	30	30
技能職員:人日数						
臨時職員:人日数		5	5	5	5	5
人件費 総額		604,000	604,500	602,000	602,000	602,000
総事業費 計		3,586,344	3,495,559	4,432,000	4,319,659	4,532,000
主な増減理由		元年度決算と2年度決算の比較 会計年度任用職員への切替による人件費の増				
		2年度予算と3年度予算の比較 大きな差異無し				

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)	
事務事業遂行上の課題	子育て支援の拠点として今後さらに充実した事業内容が求められる。
市民のニーズ・満足度	就園前児童の子育て支援事業としてニーズは高い。
連携事業	
関連事業	
対象の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
手段の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考へうる事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input checked="" type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
執行体制の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
有効性	目標達成度 <input type="text" value="79"/> % 理由等所見欄
	上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	ニーズに合わせた事業の展開を検討していきたい。
次年度予算への見直し方針	さらに事業内容の充実を図る。
関連部課等との協議状況	
関連部課	
今後の方向性	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
	引き続き未就園の親子に対して子育て学習支援活動を行う。
5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)	
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
今後の方向性	3年度の取り組み方針 就園前の親子に対して、子育て支援活動の充実を図る。
	4年度以降の展開方針 就園前の親子に対して、子育て支援活動の充実を図る。
部長の確認所見	子育て支援活動を引き続き実施し、事業内容の充実を図る。

令和2年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 276

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input type="checkbox"/> 投資 <input checked="" type="checkbox"/> 臨時 <input type="checkbox"/> 経常				
事務事業名称	放課後子ども教室推進事業	担当部署	教育委員会 生涯学習課			
総合計画上の位置付け	学び-教育環境を整える-信頼される学校園づくりを進める-地域との連携					▼
対象	放課後子ども教室を利用する児童					
手段(方法)	小学校等の空き教室を利用し、放課後児童の安全で健やかな居場所を確保する。					
手法(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 3 全部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助金	<input type="checkbox"/> 5 負担金
意図(ねらい)	地域の人々と連携し放課後の児童の安全と健全な育成を図る。					
実施の必要性(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業)	<input type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事业)	<input type="checkbox"/> 3 法定受託事務		
根拠法令・条例等	赤穂市放課後子ども教室推進事業実施要綱					
その他実施の根拠						
始期・終期	H19	年度	～	年度		
到達目標(根拠数式・数値又は文章)	4校で実施					
単年度目標(達成状況)	30年度実績	4校で実施			達成状況	100 %
	元年度実績	4校で実施			達成状況	100 %
	2年度計画	4校で実施			達成状況	- %
	2年度実績	4校で実施			達成状況	100 %
	3年度計画	4校で実施			達成状況	- %

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	30年度実績	元年度実績	2年度計画	2年度実績	3年度計画
実施小学校数		4	4	4	4	4
直接事業費	単位:円	30年度決算	元年度決算	2年度予算	2年度決算	3年度予算
事業費		2,040,130	2,083,757	2,290,000	2,221,399	2,500,000
財源内訳	国県支出金	100,700	928,000	1,256,000	1,131,000	1,387,000
	地方債			1,034,000		
	その他					
	一般財源	1,033,130	1,155,757	0	1,090,399	1,113,000
直接事業費総額		1,133,830	2,083,757	2,290,000	2,221,399	2,500,000
人件費:人日数	一般職員:人日数	65	65	65	65	65
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数					
人件費総額		1,235,000	1,235,000	1,215,500	1,215,500	1,215,500
総事業費計		2,368,830	3,318,757	3,505,500	3,436,899	3,715,500
主な増減理由	元年度決算と2年度決算の比較	指導員報償費の増				
	2年度予算と3年度予算の比較	指導員報償費の増				

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)	
事務事業遂行上の課題	現在未実施の学校においては実施方法を検討する必要がある。
市民のニーズ・満足度	集団下校実施校においては低学年児童の集団下校までの受け皿としてニーズ・満足度ともに高い。
連携事業	アフタースクール子ども育成事業
関連事業	
対象の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
手段の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考へうる事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text"/> <input type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input checked="" type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
執行体制の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
有効性	目標達成度 <input type="text" value="100"/> % 理由等所見欄
	上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	アフタースクールとの連携、実施方法等検討していく。
次年度予算への見直し方針	現在実施中の学校においては実施方法等は継続する。
関連部課等との協議状況	
関連部課	
今後の方向性	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
	各学校との事業の在り方を検討し、必要な箇所には設置を行いたい。
5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)	
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
今後の方向性	3年度の取り組み方針 アフタースクール子ども育成事業と連携しながら、新たな放課後児童対策の可能性を探る。
	4年度以降の展開方針 アフタースクール子ども育成事業と連携しながら、新たな放課後児童対策の可能性を探る。
部長の確認所見	アフタースクールと連携しながら、新たな放課後児童対策について検討する。

令和2年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 277

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input type="checkbox"/> 投資 <input checked="" type="checkbox"/> 臨時 <input type="checkbox"/> 経常	
事務事業名称	PTA活動事業補助金	担当部署	教育委員会 生涯学習課
総合計画上の位置付け	学び-教育環境を整える-若い力を健全に育成する-青少年健全育成の推進 ▼		
対象	PTA会員		
手段(方法)	PTA活動事業保険掛け金の1/2を補助する		
手法(該当番号を記入)	4	<input type="checkbox"/> 1 直営 <input type="checkbox"/> 2 一部委託 <input type="checkbox"/> 3 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 4 補助金 <input type="checkbox"/> 5 負担金	
意図(ねらい)	賠償保障制度付保険に加入する。		
実施の必要性 (該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業) <input type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事業) <input type="checkbox"/> 3 法定受託事務	
根拠法令・条例等			
その他実施の根拠			
始期・終期	年度 ~	年度	
到達目標 (根拠数式・数値又は文章)			
単年度目標 (達成状況)	30年度実績	PTA会員数 2,710人	達成状況 90 %
	元年度実績	PTA会員数 2,656人	達成状況 95 %
	2年度計画	PTA会員数 2,800人	達成状況 - %
	2年度実績	PTA会員数 2,577人	達成状況 92 %
	3年度計画	PTA会員数 2,800人	達成状況 - %

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	30年度実績	元年度実績	2年度計画	2年度実績	3年度計画
PTA会員数	2,800	2,710	2,656	2,800	2,577	2,800
直接事業費	単位:円	30年度決算	元年度決算	2年度予算	2年度決算	3年度予算
負担金補助及び交付金		338,750	332,000	350,000	322,125	350,000
財源内訳	国県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	338,750	332,000	350,000	322,125	350,000
直接事業費総額		346,875	338,750	350,000	322,125	350,000
人件費:人日数	一般職員:人日数	30	30	5	5	5
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数					
人件費総額		570,000	570,000	93,500	93,500	93,500
総事業費計		916,875	908,750	443,500	415,625	443,500
主な増減理由	元年度決算と2年度決算の比較	PTA会員数減による減少				
	2年度予算と3年度予算の比較	増減なし				

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)	
事務事業遂行上の課題	PTA活動を安全に参加しやすくするため、保険に加入してその補助を行っている。活動自体についても人的支援を行っている。
市民のニーズ・満足度	PTA活動を安全に参加しやすくするため、ニーズは高い。
連携事業	
関連事業	
対象の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
手段の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考へうる事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input checked="" type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
執行体制の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="2"/> <input type="text" value="3"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input checked="" type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
有効性	目標達成度 <input type="text" value="95"/> % 理由等所見欄
	上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	PTA活動に対する重要性は高くなっており、それに伴い事務量が増加している。PTA活動を円滑に実施するため、今後も事務を充実していく必要がある。
次年度予算への見直し方針	PTA活動に対する重要性は高くなっており、活動に安全に参加しやすくするためにも事業を継続する。
関連部課等との協議状況	
関連部課	
今後の方向性	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
	PTA活動の円滑な推進のため、継続して補助金による支援を行う。
5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)	
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
今後の方向性	3年度の取り組み方針 PTA活動を促進するため、事務局として支援を行う。
	4年度以降の展開方針 PTA活動を促進するため、事務局として支援を行う。
部長の確認所見	継続してPTA活動の支援を行う。

令和2年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 281

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input type="checkbox"/> 投資 <input checked="" type="checkbox"/> 臨時 <input type="checkbox"/> 経常				
事務事業名称	(文化とみどり財団補助金) 文化振興事業等補助	担当部署	教育委員会 生涯学習課			
総合計画上の位置付け	学び-個性ある地域文化を創造する-文化芸術活動を推進する-文化事業・イベントの充実					▼
対象	赤穂市文化とみどり財団					
手段(方法)	幅広い年代層、多くの市民に質の高い文化事業を提供する事業に補助する。					
手法(該当番号を記入)	4	<input type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 3 全部委託	<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助金	<input type="checkbox"/> 5 負担金
意図(ねらい)	文化とみどり財団が実施する文化普及事業に対し補助し、市民文化の向上を図る。					
実施の必要性 (該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業)		<input type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事業)	<input type="checkbox"/> 3 法定受託事務	
根拠法令・条例等						
その他実施の根拠						
始期・終期	年度	～	年度			
到達目標 (根拠数式・数値又は文章)						
単年度目標 (達成状況)	30年度実績	歴史文化事業、義士研究事業、芸術文化事業、普及啓発事業、図書発行事業、管理費			達成状況	100 %
	元年度実績	歴史文化事業、義士研究事業、芸術文化事業、普及啓発事業、図書発行事業、管理費			達成状況	100 %
	2年度計画	歴史文化事業、義士研究事業、芸術文化事業、普及啓発事業、図書発行事業、管理費			達成状況	- %
	2年度実績	歴史文化事業、義士研究事業、芸術文化事業、普及啓発事業、図書発行事業、管理費			達成状況	100 %
	3年度計画	歴史文化事業、義士研究事業、芸術文化事業、普及啓発事業、図書発行事業、管理費			達成状況	- %

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	30年度実績	元年度実績	2年度計画	2年度実績	3年度計画
文化情報誌発行		18,100	18,100	18,100	18,100	18,100
団体登録		25	23	23	23	23
助成件数		18	14	23	6	23
義士研究(史跡を訪ねる)		24	21			
直接事業費	単位:円	30年度決算	元年度決算	2年度予算	2年度決算	3年度予算
負担金補助及び交付金		22,938,639	22,536,254	27,720,000	24,891,853	29,370,000
財源内訳	国県支出金					
	地方債					
	その他				7,344,610	9,000,000
	一般財源	22,938,639	22,536,254	27,720,000	17,547,243	20,370,000
直接事業費総額		22,938,639	22,536,254	27,720,000	24,891,853	29,370,000
人件費:人日数	一般職員:人日数	5	5	5	5	5
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数					
人件費総額		95,000	95,000	93,500	93,500	93,500
総事業費計		23,033,639	22,631,254	27,813,500	24,985,353	29,463,500
主な増減理由	元年度決算と2年度決算の比較	大きな差異なし				
	2年度予算と3年度予算の比較	大きな差異なし				

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)	
事務事業遂行上の課題	市民ニーズの多様化・新ジャンル化への対応
市民のニーズ・満足度	良質な文化・芸術への要望は多い。
連携事業	
関連事業	
対象の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="3"/> <input type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input checked="" type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
手段の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考へうる事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="3"/> <input type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input checked="" type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input checked="" type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
執行体制の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="2"/> <input type="text" value="3"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input checked="" type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
有効性	目標達成度 <input type="text" value="100"/> % 理由等所見欄
	上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	赤穂市の歴史、文化等を市民に紹介するなど、市民文化の向上を図る上で重要な事業が多い。その趣旨に沿った内容でかつ事業収入の増を図る事業内容が必要である。
次年度予算への見直し方針	赤穂市の歴史、文化等を市民に紹介するなど、市民文化の向上を図る上で重要な事業が多い。その趣旨に沿った内容でかつ事業収入の増を図る事業内容が必要である。
関連部課等との協議状況	
関連部課	
今後の方向性	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
	市民のニーズに対応した活動の検討
5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)	
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
今後の方向性	3年度の取り組み方針 市民ニーズを把握しながら、効果的な事業実施を図る。
	4年度以降の展開方針 市民ニーズを把握しながら、効果的な事業実施を図る。
部長の確認所見	財団との連携を密にし、効果的な事業実施を図る。

令和2年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 282

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input type="checkbox"/> 投資 <input checked="" type="checkbox"/> 臨時 <input type="checkbox"/> 経常	
事務事業名称	(文化とみどり財団補助金) 科学館指導普及事業補助	担当部署	教育委員会 生涯学習課
総合計画上の位置付け	学び-生涯学習・スポーツ活動を推進する-生涯学習を充実する-生涯学習の充実 ▼		
対象	赤穂市文化とみどり財団		
手段(方法)	海洋科学館が行う運営協会の運営補助、子ども科学教室事業に対し補助金を交付する。		
手法(該当番号を記入)	4 <input type="checkbox"/> 1 直営 <input type="checkbox"/> 2 一部委託 <input type="checkbox"/> 3 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 4 補助金 <input type="checkbox"/> 5 負担金		
意図(ねらい)	海洋科学館事業に補助することにより、子どもの自然科学教育の向上に資する。		
実施の必要性 (該当番号を記入)	1 <input checked="" type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業) <input type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事業) <input type="checkbox"/> 3 法定受託事務		
根拠法令・条例等			
その他実施の根拠			
始期・終期	H6 年度 ~ 年度		
到達目標 (根拠数式・数値又は文章)	運営協会 4回開催。子ども科学教室 参加者35人(募集定員35人)		
単年度目標 (達成状況)	30年度実績	運営協会 4回開催。子ども科学教室 参加者39人	達成状況 111 %
	元年度実績	運営協会 7回開催。子ども科学教室 参加者35人	達成状況 100 %
	2年度計画	運営協会 4回開催。子ども科学教室 参加者35人	達成状況 - %
	2年度実績	運営協会 4回開催。子ども科学教室 参加者20人	達成状況 57 %
	3年度計画	運営協会 4回開催。子ども科学教室 参加者35人	達成状況 - %

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	30年度実績	元年度実績	2年度計画	2年度実績	3年度計画
運営協会委員数		15	15	14	15	15
子ども科学教室参加者数		39	35	35	20	35
夏休み実験教室		235	450	400	-	400
直接事業費	単位:円	30年度決算	元年度決算	2年度予算	2年度決算	3年度予算
負担金補助及び交付金		611,159	670,562	730,000	442,643	670,000
財源内訳	国県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	611,159	670,562	730,000	442,643	670,000
直接事業費 総額		611,159	670,562	730,000	442,643	670,000
人件費:人日数	一般職員:人日数	5	5	5	5	5
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数					
人件費 総額		95,000	95,000	93,500	93,500	93,500
総事業費 計		706,159	765,562	823,500	536,143	763,500
主な増減理由	元年度決算と2年度決算の比較	新型コロナウイルス感染症による事業実施の縮小				
	2年度予算と3年度予算の比較	事業見直しによる減				

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)	
事務事業遂行上の課題	子ども達に自然や科学的な法則に触れる機会を提供することにより、子どもの科学の目を養う必要がある。
市民のニーズ・満足度	多くの参加者があり、満足度も高い。
連携事業	
関連事業	
対象の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="3"/> <input type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input checked="" type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
手段の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考へうる事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="3"/> <input type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input checked="" type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input checked="" type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
執行体制の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="2"/> <input type="text" value="3"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input checked="" type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
有効性	目標達成度 <input type="text" value="100"/> % 理由等所見欄
	上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	講座内容を科学全般の幅広い内容として現行事業を継続するとともに、科学への興味を引き出す事業とする。
次年度予算への見直し方針	講座内容を科学全般の幅広い内容として現行事業を継続するとともに、科学への興味を引き出す事業とする。
関連部課等との協議状況	
関連部課	
今後の方向性	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
	子どもたちが科学に興味を示すことができる講座の展開
5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)	
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
今後の方向性	3年度の取り組み方針 子どもたちにも分かりやすく、楽しめる講義を実施し、科学への興味を喚起していく。
	4年度以降の展開方針 子どもたちにも分かりやすく、楽しめる講義を実施し、科学への興味を喚起していく。
部長の確認所見	講座内容を検討し、効果的な事業実施を図る。

令和2年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 283

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input type="checkbox"/> 投資 <input checked="" type="checkbox"/> 臨時 <input type="checkbox"/> 経常	
事務事業名称	(文化とみどり財団補助金) 文化会館自主事業補助	担当部署	教育委員会 生涯学習課
総合計画上の位置付け	学び-個性ある地域文化を創造する-文化芸術活動を推進する-文化事業・イベントの充実 ▼		
対象	赤穂市文化とみどり財団		
手段(方法)	良質で集客力があり、様々なジャンルの勸奨事業、市民参加型事業、文化奨励事業を月1回以上開催する事業に対し補助を行う。		
手法(該当番号を記入)	4 <input type="checkbox"/> 1 直営 <input type="checkbox"/> 2 一部委託 <input type="checkbox"/> 3 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 4 補助金 <input type="checkbox"/> 5 負担金		
意図(ねらい)	来館者に快適な施設を整備し、市の文化拠点として利用促進を図る。		
実施の必要性 (該当番号を記入)	1 <input checked="" type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業) <input type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事業) <input type="checkbox"/> 3 法定受託事務		
根拠法令・条例等			
その他実施の根拠			
始期・終期	年度 ~ 年度		
到達目標 (根拠数式・数値又は文章)	自主事業入場者数		
単年度目標 (達成状況)	30年度実績	8,273/7,955	達成状況 104 %
	元年度実績	6,416/7,820	達成状況 82 %
	2年度計画	8,000	達成状況 - %
	2年度実績	648	達成状況 8 %
	3年度計画	8,000	達成状況 - %

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	30年度実績	元年度実績	2年度計画	2年度実績	3年度計画
自主事業入場者数		8,273	6,416	8,000	648	8,000
直接事業費	単位:円	30年度決算	元年度決算	2年度予算	2年度決算	3年度予算
負担金補助及び交付金		21,057,675	20,321,932	13,000,000	4,721,298	19,000,000
財源内訳	国県支出金					
	地方債					
	その他				4,721,298	11,713,000
	一般財源	21,057,675	20,321,932	13,000,000		7,287,000
直接事業費 総額		21,057,675	20,321,932	13,000,000	4,721,298	19,000,000
人件費:人日数	一般職員:人日数	5	5	5	5	5
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数					
人件費 総額		95,000	95,000	93,500	93,500	93,500
総事業費 計		21,152,675	20,416,932	13,093,500	4,814,798	19,093,500
主な増減理由	元年度決算と2年度決算の比較	新型コロナウイルス感染症による事業の中止などによる減				
	2年度予算と3年度予算の比較	事業見直しによる減				

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)	
事務事業遂行上の課題	多種多様な市民ニーズに対応しながら集客率の向上を目指した事業展開が必要である。
市民のニーズ・満足度	良質の文化・芸術の鑑賞などニーズが多く、企画・参加型の事業では出演も多い。
連携事業	
関連事業	
対象の妥当性	下の該当番号を記入 1 理由等所見欄 <input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
	下の該当番号を記入 2 理由等所見欄 <input type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒⇒ 下の該当番号を記入 3 <input type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input checked="" type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 2 理由等所見欄 <input type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考へうる事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 3 <input type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input checked="" type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある
	下の該当番号を記入 ※複数可 1 2 理由等所見欄 <input checked="" type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input checked="" type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 1 3 理由等所見欄 <input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input checked="" type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
	目標達成度 82 % 理由等所見欄 上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 2 <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	集客率の向上、共催事業や補助事業の活用による事業費の削減
次年度予算への見直し方針	集客率の向上、共催事業や補助事業の活用による事業費の削減
関連部課等との協議状況	
関連部課	
今後の方向性	右の該当を選択 2継続(現状維持) ▼ 多種多様な市民ニーズに応えながら、集客率の向上が図れる事業を選定するとともに、共催事業や補助事業の活用により事業費の削減を図る。
5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)	
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 1 <input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	右の該当を選択 2継続(現状維持) ▼
今後の方向性	3年度の取り組み方針 市民ニーズを把握反映しながら企画を行い、効果的な事業実施を図る。
	4年度以降の展開方針 市民ニーズを把握反映しながら企画を行い、効果的な事業実施を図る。
部長の確認所見	財団との連携を密にし、市民ニーズを把握しながら、効果的な事業実施を図る。

令和2年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 284

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input type="checkbox"/> 投資 <input checked="" type="checkbox"/> 臨時 <input type="checkbox"/> 経常	
事務事業名称	(生涯学習推進事業) 家庭教育学級事業	担当部署	教育委員会 生涯学習課
総合計画上の位置付け	学び-教育環境を整える-若い力を健全に育成する-家庭教育の充実		
対象	赤穂市PTA連合会		
手段(方法)	各幼・小・中のPTAが自主的に決定した学習内容により開設する家庭教育学級事業に対し補助金を交付する。		
手法(該当番号を記入)	4 <input type="checkbox"/> 1 直営 <input type="checkbox"/> 2 一部委託 <input type="checkbox"/> 3 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 4 補助金 <input type="checkbox"/> 5 負担金		
意図(ねらい)	地域における家庭教育基盤の形成推進が図られ、ひいては青少年の健全育成にかかる活動に寄与される。		
実施の必要性 (該当番号を記入)	1 <input checked="" type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業) <input type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事業) <input type="checkbox"/> 3 法定受託事務		
根拠法令・条例等			
その他実施の根拠			
始期・終期	年度 ~ 年度		
到達目標 (根拠数式・数値又は文章)			
単年度目標 (達成状況)	30年度実績	455時間	達成状況 91 %
	元年度実績	448時間	達成状況 100 %
	2年度計画	400時間	達成状況 - %
	2年度実績	190.5時間	達成状況 48 %
	3年度計画	400時間	達成状況 - %

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	30年度実績	元年度実績	2年度計画	2年度実績	3年度計画
実施時間		455	448	400	190.5	400
直接事業費	単位:円	30年度決算	元年度決算	2年度予算	2年度決算	3年度予算
負担金補助及び交付金		1,000,000	950,000	850,000	733,056	750,000
財源内訳	国県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	1,000,000	950,000	850,000	733,056	750,000
直接事業費総額		1,000,000	950,000	850,000	733,056	750,000
人件費:人日数	一般職員:人日数	5	5	5	5	5
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数					
人件費総額		95,000	95,000	93,500	93,500	93,500
総事業費計		1,095,000	1,045,000	943,500	826,556	843,500
主な増減理由	元年度決算と2年度決算の比較	新型コロナウイルス感染症による事業実施の縮小				
	2年度予算と3年度予算の比較	事業見直しによる減				

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)	
事務事業遂行上の課題	教室内容の企画・運営を地域の特性を生かしながら実施する必要がある。少子化・就労による参加者減少。
市民のニーズ・満足度	地域活動の中で家庭教育力を高めるため市民のニーズは多い。
連携事業	
関連事業	
対象の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="4"/> <input type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input checked="" type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
手段の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考える事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input checked="" type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input checked="" type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
執行体制の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
有効性	目標達成度 <input type="text" value="100"/> % 理由等所見欄
	上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	保護者の自発的な活動であり、家庭や地域の教育力向上に資するが、少子化・就労により参加者が減少傾向にある。
次年度予算への見直し方針	保護者の自発的な活動であり、家庭や地域の教育力向上のため、今後も継続して実施する必要がある。
関連部課等との協議状況	
関連部課	
今後の方向性	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼ 保護者の自発的な活動であり、家庭や地域の教育力向上のため、今後も継続して実施する必要がある。受講した内容については家庭教育の向上のため活用していく。
5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)	
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
今後の方向性	3年度の取り組み方針 PTA会員の自発的な活動であり、家庭・地域の教育力向上のため、継続実施する。
	4年度以降の展開方針 PTA会員の自発的な活動であり、家庭・地域の教育力向上のため、継続実施する。
部長の確認所見	PTA活動支援として継続的に実施する。

令和2年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 292

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input type="checkbox"/> 投資 <input checked="" type="checkbox"/> 臨時 <input type="checkbox"/> 経常				
事務事業名称	歴史資料購入費	担当部署	教育委員会 生涯学習課			
総合計画上の位置付け	学び-個性ある地域文化を創造する-歴史・伝統文化を継承し活用する-調査研究活動の充実と郷土資料の収集・					
対象	市民					
手段(方法)	赤穂市の歴史等に関する資料等を購入し、歴史博物館で展示、または保存・修復を行う。					
手法(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 3 全部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助金	<input type="checkbox"/> 5 負担金
意図(ねらい)	新しい資料等の購入で展示内容を充実させることにより、市民の教養の向上・文化の発展を推進する。					
実施の必要性(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業)	<input type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事業)	<input type="checkbox"/> 3 法定受託事務		
根拠法令・条例等						
その他実施の根拠						
始期・終期	S60	年度	～	年度		
到達目標(根拠数式・数値又は文章)						
単年度目標(達成状況)	30年度実績	芝原家文書外	達成状況	%		
	元年度実績	大石内蔵助書状外	達成状況	%		
	2年度計画	義士関係資料、赤穂の歴史と文化に関する実物資料、図書	達成状況	-	%	
	2年度実績	義士関係資料、赤穂の歴史と文化に関する実物資料、図書	達成状況	%		
	3年度計画	義士関係資料、赤穂の歴史と文化に関する実物資料、図書	達成状況	-	%	

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	30年度実績	元年度実績	2年度計画	2年度実績	3年度計画
資料購入費		1,831,391	2,109,630	1,600,000	1,598,677	1,450,000
直接事業費	単位:円	30年度決算	元年度決算	2年度予算	2年度決算	3年度予算
備品購入費		1,831,391	2,109,630	1,600,000	1,598,677	1,450,000
財源内訳	国県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	1,831,391	2,109,630	1,600,000	1,598,677	1,450,000
直接事業費 総額		1,831,391	2,109,630	1,600,000	1,598,677	1,450,000
人件費:人日数	一般職員:人日数	5	5	5	5	5
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数					
人件費 総額		95,000	95,000	93,500	93,500	93,500
総事業費 計		1,926,391	2,204,630	1,693,500	1,692,177	1,543,500
主な増減理由	元年度決算と2年度決算の比較	作品購入による実績				
	2年度予算と3年度予算の比較	事業見直しによる減				

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)	
事務事業遂行上の課題	歴史的価値の高い資料は価格も高いが、話題性が高く、入館者増につながる。
市民のニーズ・満足度	歴史的価値の高い資料への市民の期待は高い
連携事業	
関連事業	
対象の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
手段の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考へうる事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="3"/> <input type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input checked="" type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input checked="" type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
執行体制の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
有効性	目標達成度 <input type="text" value=""/> % 理由等所見欄
	上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	資料購入にあたっては赤穂市にとっての必要性や価値を慎重に判断する。
次年度予算への見直し方針	資料購入にあたっては赤穂市にとっての必要性や価値を慎重に判断する。
関連部課等との協議状況	
関連部課	
今後の方向性	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
	今後も歴史的価値と予算を見比べた適切な資料収集を行う。
5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)	
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
今後の方向性	3年度の取り組み方針 歴史博物館資料の体系的な収集を実施する。
	4年度以降の展開方針 歴史博物館資料の体系的な収集を実施する。
部長の確認所見	財団との調整を図りながら、効果的な資料収集に努める。

令和2年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 293

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input type="checkbox"/> 投資 <input checked="" type="checkbox"/> 臨時 <input type="checkbox"/> 経常				
事務事業名称	記念館資料購入費	担当部署	教育委員会 生涯学習課			
総合計画上の位置付け	学び-個性ある地域文化を創造する-歴史・伝統文化を継承し活用する-調査研究活動の充実と郷土資料の収集・					▼
対象	市民					
手段(方法)	資料等を購入し記念館の展示内容の充実を図る。					
手法(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 3 全部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助金	<input type="checkbox"/> 5 負担金
意図(ねらい)	新しい資料等の購入で展示内容を充実させることにより、市民の教養の向上・文化の発展を推進する。					
実施の必要性(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業)	<input type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事業)	<input type="checkbox"/> 3 法定受託事務		
根拠法令・条例等						
その他実施の根拠						
始期・終期	H13	年度	~	年度		
到達目標(根拠数式・数値又は文章)						
単年度目標(達成状況)	30年度実績	今尾景年作品 外			達成状況	%
	元年度実績	-			達成状況	%
	2年度計画	赤穂市関連作品			達成状況	- %
	2年度実績	赤穂市関連作品			達成状況	%
	3年度計画	赤穂市関連作品			達成状況	- %

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	30年度実績	元年度実績	2年度計画	2年度実績	3年度計画
資料購入費		309,500	-	950,000	844,200	550,000
直接事業費	単位:円	30年度決算	元年度決算	2年度予算	2年度決算	3年度予算
備品購入費		309,500	-	950,000	844,200	550,000
財源内訳	国県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	309,500	-	950,000	844,200	550,000
直接事業費 総額		309,500	0	950,000	844,200	550,000
人件費:人日数	一般職員:人日数	5		5	5	5
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数					
人件費 総額		95,000	0	93,500	93,500	93,500
総事業費 計		404,500	0	1,043,500	937,700	643,500
主な増減理由	元年度決算と2年度決算の比較	作品購入による実績				
	2年度予算と3年度予算の比較	事業見直しによる減				

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)	
事務事業遂行上の課題	美術的価値の高い資料は価格も高いが、話題性も高く、入館者増につながる。
市民のニーズ・満足度	赤穂に関する美術品は市民の関心も高く、ニーズも多い。
連携事業	
関連事業	
対象の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
手段の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考へうる事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="3"/> <input type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input checked="" type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input checked="" type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
執行体制の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
有効性	目標達成度 <input type="text" value=""/> % 理由等所見欄
	上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	資料購入にあたっては赤穂市にとっての必要性や価値を慎重に判断する。
次年度予算への見直し方針	資料購入にあたっては赤穂市にとっての必要性や価値を慎重に判断する。
関連部課等との協議状況	
関連部課	
今後の方向性	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
	今後も美術的価値と予算を見比べた適切な資料収集を行う。
5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)	
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
今後の方向性	3年度の取り組み方針 美術工芸館収蔵品の体系的な収集を行う。
	4年度以降の展開方針 美術工芸館収蔵品の体系的な収集を行う。
部長の確認所見	財団との調整を図りながら、効果的な資料収集に努める。

令和2年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 550

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input type="checkbox"/> 投資 <input type="checkbox"/> 臨時 <input checked="" type="checkbox"/> 経常				
事務事業名称	文化交流事業	担当部署	教育委員会 生涯学習課			
総合計画上の位置付け	にぎわい-多様な交流を推進する-特色ある地域間交流を進める-都市間交流の推進					▼
対象	赤穂市文化協会					
手段(方法)	都市間文化交流事業に補助金を交付					
手法(該当番号を記入)	4	<input type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 3 全部委託	<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助金	<input type="checkbox"/> 5 負担金
意図(ねらい)	忠臣蔵ゆかりの笠間市、西尾市、高梁市、山鹿市との作品展交流により市民レベルで文化交流を図る。					
実施の必要性(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業)	<input type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事業)	<input type="checkbox"/> 3 法定受託事務		
根拠法令・条例等						
その他実施の根拠						
始期・終期	H4	年度	～	年度		
到達目標(根拠数式・数値又は文章)						
単年度目標(達成状況)	30年度実績			達成状況		%
	元年度実績			達成状況		%
	2年度計画			達成状況	-	%
	2年度実績			達成状況		%
	3年度計画			達成状況	-	%

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	30年度実績	元年度実績	2年度計画	2年度実績	3年度計画
訪問回数		2	3	3	0	3
直接事業費	単位:円	30年度決算	元年度決算	2年度予算	2年度決算	3年度予算
負担金補助及び交付金		544,000	417,583	499,000	279,866	395,000
財源内訳	国県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	544,000	417,583	499,000	279,866	395,000
直接事業費総額		544,000	417,583	499,000	279,866	395,000
人件費:人日数	一般職員:人日数	5	5	5	5	5
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数					
人件費総額		95,000	95,000	93,500	93,500	93,500
総事業費計		639,000	512,583	592,500	373,366	488,500
主な増減理由	元年度決算と2年度決算の比較	大きな差異無し				
	2年度予算と3年度予算の比較	事業見直しによる減				

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)	
事務事業遂行上の課題	地理的要因や団体構成を考慮した交流を図る。
市民のニーズ・満足度	市民レベルでの交流はニーズが高い。
連携事業	
関連事業	
対象の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input checked="" type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
手段の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考へうる事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input checked="" type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
執行体制の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="4"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input checked="" type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
有効性	目標達成度 <input type="text" value=""/> % 理由等所見欄
	上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	地理的条件や団体構成を考慮した交流を図る。
次年度予算への見直し方針	地理的条件や団体構成を考慮した交流を図る。
関連部課等との協議状況	
関連部課	
今後の方向性	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
	地理的条件や団体構成を考慮した交流を図る。
5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)	
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
今後の方向性	3年度の取り組み方針 他市との文化交流を活性化することにより、本市の文化レベルの向上を図る。
	4年度以降の展開方針 他市との文化交流を活性化することにより、本市の文化レベルの向上を図る。
部長の確認所見	市民レベルの文化交流を継続して実施する。

令和2年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 556

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input type="checkbox"/> 投資 <input type="checkbox"/> 臨時 <input checked="" type="checkbox"/> 経常	
事務事業名称	文化協会補助金(市民文化祭)	担当部署	教育委員会 生涯学習課
総合計画上の位置付け	学び-個性ある地域文化を創造する-文化芸術活動を推進する-文化芸術活動の充実 ▼		
対象	赤穂市文化協会		
手段(方法)	市民文化祭事業に補助金を交付		
手法(該当番号を記入)	4 <input type="checkbox"/> 1 直営 <input type="checkbox"/> 2 一部委託 <input type="checkbox"/> 3 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 4 補助金 <input type="checkbox"/> 5 負担金		
意図(ねらい)	市民の文化活動の成果を発表する機会や文化芸術を身近に親しむ機会を設けることにより、市民文化の質的及び量的向上を図る。		
実施の必要性(該当番号を記入)	1 <input checked="" type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業) <input type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事業) <input type="checkbox"/> 3 法定受託事務		
根拠法令・条例等			
その他実施の根拠			
始期・終期	S37 年度 ~ 年度		
到達目標(根拠数式・数値又は文章)			
単年度目標(達成状況)	30年度実績		達成状況 %
	元年度実績		達成状況 %
	2年度計画		達成状況 - %
	2年度実績		達成状況 %
	3年度計画		達成状況 - %

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	30年度実績	元年度実績	2年度計画	2年度実績	3年度計画
出展者		2,500	2,500	3,000	61	3,000
入場者		13,000	13,000	13,000	234	13,000
直接事業費	単位:円	30年度決算	元年度決算	2年度予算	2年度決算	3年度予算
負担金補助及び交付金		1,545,000	1,832,650	1,065,000	392,864	1,500,000
財源内訳	国県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	1,545,000	1,832,650	1,065,000	392,864	1,500,000
直接事業費総額		1,545,000	1,832,650	1,065,000	392,864	1,500,000
人件費:人日数	一般職員:人日数	4	4	4	4	4
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数					
人件費総額		76,000	76,000	74,800	74,800	74,800
総事業費計		1,621,000	1,908,650	1,139,800	467,664	1,574,800
主な増減理由	元年度決算と2年度決算の比較	新型コロナウイルス感染症の影響による事業中止				
	2年度予算と3年度予算の比較	補正予算による減額と、事業費の見直しによる差異				

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)	
事務事業遂行上の課題	開催時期、場所等の検討の必要がある。
市民のニーズ・満足度	文化芸術に親しむことができる機会であり、市民の満足度は高い。
連携事業	
関連事業	
対象の妥当性	下の該当番号を記入 1 理由等所見欄 <input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
	下の該当番号を記入 2 理由等所見欄 <input type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒⇒ 下の該当番号を記入 2 <input type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 2 理由等所見欄 <input type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考へうる事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 2 <input type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input checked="" type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある
	下の該当番号を記入 ※複数可 2 理由等所見欄 <input type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input checked="" type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 4 理由等所見欄 <input type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input checked="" type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
	目標達成度 % 理由等所見欄 上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 2 <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	開催場所等の検討により、より効果的な実施に努める。
次年度予算への見直し方針	開催場所等の検討により、より効果的な実施に努める。
関連部課等との協議状況	
関連部課	
今後の方向性	右の該当を選択 2継続(現状維持) ▼
	自主財源の確保や開催場所等の検討を行い、より効果的な実施に努める。
5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)	
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 2 <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	右の該当を選択 2継続(現状維持) ▼
今後の方向性	3年度の取り組み方針 開催時期や開催場所について検討し、より多くの市民が参加できる内容とする。
	4年度以降の展開方針 開催時期や開催場所について検討し、より多くの市民が参加できる内容とする。
部長の確認所見	文化協会と連携を密にし、効果的な事業実施を図る。

令和2年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 557

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input type="checkbox"/> 投資 <input type="checkbox"/> 臨時 <input checked="" type="checkbox"/> 経常		
事務事業名称	文化協会事業奨励(美術展)	担当部署	教育委員会 生涯学習課	
総合計画上の位置付け	学び-個性ある地域文化を創造する-文化芸術活動を推進する-文化芸術活動の充実 ▼			
対象	赤穂市美術展実行委員会			
手段(方法)	美術展を委託により開催する。			
手法(該当番号を記入)	3 <input type="checkbox"/> 1 直営 <input type="checkbox"/> 2 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託 <input type="checkbox"/> 4 補助金 <input type="checkbox"/> 5 負担金			
意図(ねらい)	市民の文化活動の成果を発表する機会や文化芸術を身近に親しむ機会を設けることにより、市民文化の質的及び量的向上を図る。			
実施の必要性(該当番号を記入)	1 <input checked="" type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業) <input type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事業) <input type="checkbox"/> 3 法定受託事務			
根拠法令・条例等				
その他実施の根拠				
始期・終期	H16 年度 ~ 年度			
到達目標(根拠数式・数値又は文章)				
単年度目標(達成状況)	30年度実績	美術展開催委託	達成状況	%
	元年度実績	美術展開催委託	達成状況	%
	2年度計画	美術展開催委託	達成状況	- %
	2年度実績	美術展開催委託	達成状況	%
	3年度計画	美術展開催(補助)	達成状況	- %

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	30年度実績	元年度実績	2年度計画	2年度実績	3年度計画
美術展出品数		394	325	350	-	350
述べ入場者数		2,638	1,857	3,000	-	3,000
直接事業費	単位:円	30年度決算	元年度決算	2年度予算	2年度決算	3年度予算
委託料		2,100,000	19,419,760	2,010,000	57,237	
負担金補助及び交付金						1,830,000
財源内訳	国県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	2,100,000	2,100,000	1,919,760	57,237	1,830,000
直接事業費総額		2,100,000	2,100,000	1,919,760	57,237	1,830,000
人件費:人日数	一般職員:人日数	5	5	5	5	5
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数					
人件費総額		95,000	95,000	93,500	93,500	93,500
総事業費計		2,195,000	2,195,000	2,013,260	150,737	1,923,500
主な増減理由	元年度決算と2年度決算の比較	新型コロナウイルス感染症による事業の中止による減				
	2年度予算と3年度予算の比較	事業見直しによる減				

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)	
事務事業遂行上の課題	開催場所等の検討により、さらに効果的な実施を図る必要がある。
市民のニーズ・満足度	市民の芸術活動の発表の場及び身近に芸術に親しむ場として満足度は高い。
連携事業	
関連事業	
対象の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="4"/> <input type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input checked="" type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
手段の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考へうる事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input checked="" type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input checked="" type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
執行体制の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="4"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input checked="" type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
有効性	目標達成度 <input type="text" value=""/> % 理由等所見欄
	上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	開催場所等の検討により、さらに効果的な実施を図る
次年度予算への見直し方針	開催場所等の検討により、さらに効果的な実施を図る
関連部課等との協議状況	
関連部課	
今後の方向性	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
	出展者の意識向上及び経費削減のため、出展料の徴収を検討する必要がある。
5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)	
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
今後の方向性	3年度の取り組み方針 内容のさらなる活性化を図りながら、効果的な事業実施を促す。
	4年度以降の展開方針 内容のさらなる活性化を図りながら、効果的な事業実施を促す。
部長の確認所見	効果的な事業実施を図る。

令和2年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 558

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input type="checkbox"/> 投資 <input type="checkbox"/> 臨時 <input checked="" type="checkbox"/> 経常	
事務事業名称	児童合唱団活動補助金	担当部署	教育委員会 生涯学習課
総合計画上の位置付け	学び-個性ある地域文化を創造する-文化芸術活動を推進する-文化芸術活動の充実 ▼		
対象	赤穂市児童合唱団		
手段(方法)	赤穂市児童合唱団に補助金を交付		
手法(該当番号を記入)	4	<input type="checkbox"/> 1 直営 <input type="checkbox"/> 2 一部委託 <input type="checkbox"/> 3 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 4 補助金 <input type="checkbox"/> 5 負担金	
意図(ねらい)	合唱を通じ青少年の健全育成と市民文化の向上に寄与する。		
実施の必要性(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業) <input type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事業) <input type="checkbox"/> 3 法定受託事務	
根拠法令・条例等			
その他実施の根拠			
始期・終期	H8	年度 ~	年度
到達目標(根拠数式・数値又は文章)			
単年度目標(達成状況)	30年度実績		達成状況 %
	元年度実績		達成状況 %
	2年度計画		達成状況 - %
	2年度実績		達成状況 %
	3年度計画		達成状況 - %

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	30年度実績	元年度実績	2年度計画	2年度実績	3年度計画
定期演奏会		1	1	1	1	1
直接事業費	単位:円	30年度決算	元年度決算	2年度予算	2年度決算	3年度予算
負担金補助及び交付金		502,000	322,858	441,000	313,404	281,000
財源内訳	国県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	350,000	502,000	332,000	313,404	281,000
直接事業費総額		350,000	502,000	332,000	313,404	281,000
人件費:人日数	一般職員:人日数	2	2	2	2	2
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数					
人件費総額		38,000	38,000	37,400	37,400	37,400
総事業費計		388,000	540,000	369,400	350,804	318,400
主な増減理由	元年度決算と2年度決算の比較	大きな差異無し				
	2年度予算と3年度予算の比較	事業見直しによる減				

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)	
事務事業遂行上の課題	団員が減少傾向にあり、活動活性化方策の検討が必要。
市民のニーズ・満足度	赤穂市主催の行事等で演奏の機会も多く、市民のニーズ・満足度は高い。
連携事業	
関連事業	
対象の妥当性	下の該当番号を記入 1 理由等所見欄 <input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
	下の該当番号を記入 2 理由等所見欄 <input type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒⇒ 下の該当番号を記入 4 <input type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input checked="" type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 2 理由等所見欄 <input type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考へうる事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 2 <input type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input checked="" type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある
	下の該当番号を記入 ※複数可 2 理由等所見欄 <input type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input checked="" type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 4 理由等所見欄 <input type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input checked="" type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
	目標達成度 % 理由等所見欄 上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 2 <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	団員が減少傾向にあるため、自主財源の確保及び活動の活性化方策の検討が必要。
次年度予算への見直し方針	団の活動趣旨にのっとり、引き続き活動に係る費用を助成する。
関連部課等との協議状況	
関連部課	
今後の方向性	右の該当を選択 2継続(現状維持) ▼ 団の活動趣旨にのっとり、引き続き活動に係る費用を助成する。
5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)	
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 2 <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	右の該当を選択 2継続(現状維持) ▼
今後の方向性	3年度の取り組み方針 合唱団活動の活性化と円滑な団運営のため補助を行う。
	4年度以降の展開方針 合唱団活動の活性化と円滑な団運営のため補助を行う。
部長の確認所見	青少年の健全育成と市民文化の向上のため、継続実施する。